

三人寄れば

ねらい

子どもの年齢相応に親の悩みは尽きません。同じ年頃の子どもを持つ親同士、よくありがちな悩みについて知恵と意見を出し合いましょう。三人寄れば文殊の知恵！自分にはなかった発想や子育て観を知ることができるでしょう。



方法

① 紙上ロールプレイングのやり方を説明する。

《ルール》

- ・ 紙面上に、ある日の子どもの思いが書いてあります。
- ・ 1番目の人は「親の立場」でその思いに返答します。
- ・ 2番目の人は、1番目の親の返事に「子の立場」で返事を書きます。
- ・ それを受けて3番目の人が「親の立場」で返す… というように、紙面上で親子交互に思いを交流していきます。



私は中学2年生。定期テストが近いので勉強しないといけないなあと思っている。今日も勉強しようと思いつつ、テレビに大好きなグループが出ていたのでつい見てしまった。すると、お母さんがいきなり「いつになったら始めるの！勉強はあんたのためにするんやで！」と怒ったように言った。今始めようと思っていたのに。

親

子

親

② 気軽にいつもしているように書くようにする。

③ 2番目の子まで書いて、そのグループで意見交流をする。

効用

我が家でもよくありがちなことではあるが、自分自身の発したことではないので気軽に意見が出せます。行動範囲も考え方も広がってきた我が子へのちょっとした返事の仕方、言い聞かせ方の学習にもなります。子どもの立場に立ってみると見え方も変わります。



応用

設定内容を変えるだけでいろいろに使えます。

三人寄れば

私は中学2年生。定期テストが近いので勉強しないといけないなあと思っている。今日も勉強しようと思いつつ、テレビに大好きなグループが出ていたのでつい見てしまった。すると、お母さんがいきなり「いつになったら始めるの！勉強はあんたのためにするんやで！」と怒ったように言った。今始めようと思っていたのに。

- * 「中学2年生のある日の思い」に対して、『親の立場』で返答を書きましょう。

親
1

- * 用紙を順に回しながら、『親』『子』それぞれの立場で返事を書きましょう。

子
1

親
2

子
2

- * 感想を書きましょう。
